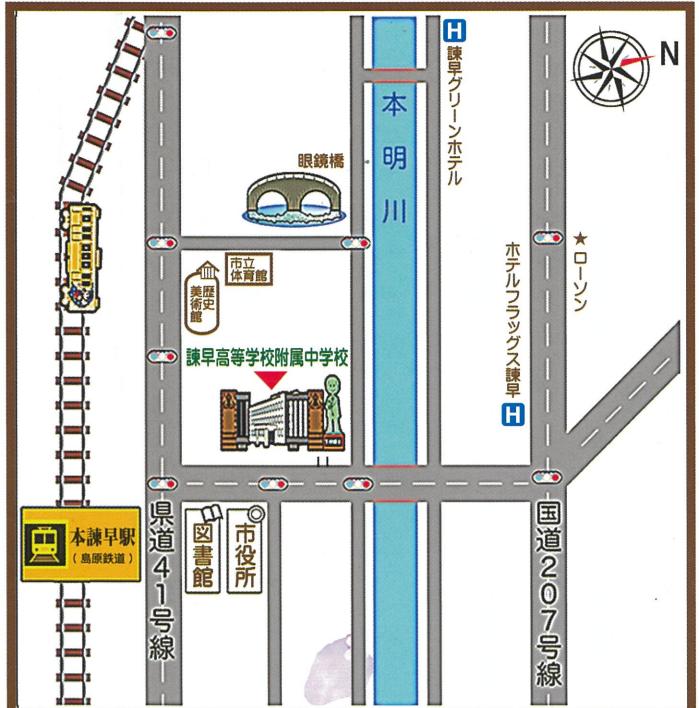


NAGASAKI PREFECTURAL ISAHAYA

JUNIOR HIGH SCHOOL

AFFILIATED WITH ISAHAYA HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2026



長崎県立諫早高等学校附属中学校

〒854-0014 長崎県諫早市東小路町 1-7

Tel(0957)22-1222 Fax(0957)22-5104

<http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>



諫早高校・附属中学校
イメージキャラクター
『カンちゃん』



長崎県立
諫早高等学校附属中学校

校訓 自立創造 校是 文武両道

校長からのメッセージ

諫早高等学校と附属中学校周辺には、諫早市役所や諫早図書館、眼鏡橋などを取り囲む緑の回廊〈高城回廊〉があり、敷地内にも情緒溢れる建物と庭園を有する御書院があります。御書院にある池では鯉が悠々と泳ぎ、カワセミを目にしたり、鳥の囀りを耳にしたりできます。また、ツツジや菖蒲、ナンジャモンジャの木など季節に応じた色鮮やかな花々が咲き誇っています。

そのような自然豊かな環境の中で、中学1年生から高校3年生までおよそ1,200人の生徒が高い志を持ち、夢の実現を目指して日々真剣に学習等に取り組んでいます。中高一貫教育校である本校は、6年間の学校生活の中で計画的・継続的な教育課程を展開することにより、生徒の個性や創造性を伸ばすことができる学校です。また、入学式や体育大会等の学校行事や部活動など中高合同で実施し、異年齢との交流を通して人間性や社会性、自主性等を育成できることは中高一貫校の特色と言えます。

附属中は創立15年目を迎え、校訓「自立創造」に込められた想いは「高い志を抱いて自分の人生を自分の力で切り拓く」であり、このような力を身に付けるため、学習や部活動、生徒会活動などに主体的に取り組んでいます。生徒達がお互いに切磋琢磨して6年間の学校生活を充実させた結果として、難関大学や難関学部の合格者が増加するなど高校卒業後の進路実績が充実しています。

諫早高等学校と附属中学校は、生徒一人ひとりの想いや夢を温かい教職員が真剣に応援する学校です。御書院の花々に負けないくらい、本校の校歌にあります「若き生命（いのち）の花」を美しく咲かせるよう努力してまいります。

第六代校長 植松 信行

[育成したい生徒像]

- ・人間性豊かにして徳、知、体の調和のとれた社会に有為な逞しい生徒
- ・地域社会や国際社会の一員としてその魅力と可能性を追求し、課題の発見・解決に向けて
自らの意思で行動できる生徒

[学びの方針]

- ・確かな学力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実践と「繋ぐ力」の育成
- ・個々の進路実現に向け、生徒の「強み」を理解するためのキャリア検討の実施
- ・主体的・協働的・創造的な学びを実践し、「物事を『問題化』する力」「他者を受け入れ、応える力」「真の情報を活用する力」等の能力の育成

[求める生徒像]

- ・向上心が旺盛で主体的に学習に取り組み、継続的に日々努力できる生徒
- ・学業及び文化的又は体育的活動等を両立し、リーダーシップを発揮しながら、自らの目標に向けて協働的に活動できる生徒

本校について

本校は、県内3番目の県立中学校として平成23年に開校しました。開校から10年以上が経ち、現在Next Stageへと歩みを進めています。次年度は16回生を迎えることになります。併設型中高一貫教育校として校訓や教育方針は、中学校・高校とも同一のものとし、6か年を見据えた教育活動を行っています。体育大会等の学校行事は、中・高合同で行い異年齢交流による教育効果を最大限に生かしながら、一人ひとりの成長を図っています。また、本校は、中学棟がある利点を生かし、中学校独自の活動にも集中して取り組むことができます。

諫早高等学校創立100周年を記念し、中学棟の玄関前に、同窓会から寄贈された時計塔が設置されました。これは、青空に手を伸ばしている生徒の姿をイメージしています。

校章は、柏の葉にひらがなの「い」を重ね、交差する根元に矢じりを配しています。諫早の「い」とそれが三つで「さ」、柏の葉が「は」で矢じりが「や」を表しています。



先輩からのメッセージ

附属中に入学して2か月が過ぎ、学校生活にも慣れて、充実した毎日を過ごしています。

私は大村市から通学しており、毎朝早く起きなければなりません。しかし同じ志を持つ仲間と話をしたり、勉強をしたりできるので、正に早起きは三文の得だと感じることができました。今年から「チーム担任制」が導入され、SHRでは様々な先生方の話を聞くことができます。放課後には部活動があり、吹奏楽部の私は、高校生と一緒に活動しています。先輩たちは優しく丁寧に指導してくれるので、初心者の私でも楽しく活動できています。こうしてあっという間に一日が過ぎ、附属中の生活は充実しています。皆さんもぜひ附属中に来てください。一緒に楽しい中学校生活を送りましょう。

中学1年生 大村市立竹松小学校出身

質の高い授業、魅力的な学校行事、熱心な部活動・・・附属中にはたくさんの魅力がありますが、何といっても周りに互いに高め合える仲間がいることが最大の魅力です。例えば、テスト前は友達同士で問題を出し合ったり、勉強方法を教え合ったりします。体育大会や学習発表会は自分たちで内容を考えて創り上げます。これらの取組を通して人の努力を知り、自分も成長することができます。

私は大村から電車で通学しています。入学当初は友達ができるか、様々なことを両立できるか、とても不安でした。しかし、出身小学校の枠を超えてたくさんの仲間ができ、今では勉強と部活動、生徒会、習い事とすべてを両立できています。自分の可能性を広げることができます。この諫早高等学校附属中学校の16回生として、中学校生活を送ってみませんか。

中学校2年生 大村市立竹松小学校出身

諫早高等学校附属中学校は、新しい出会いと経験があふれる場所です。様々な小学校から集まった仲間や高校生との交流を通して、日々新しい刺激と学びを得ることができます。附属中には部活や学習に主体的に取り組む仲間が多いため、自然と自分の意識も高まります。また、自分の考えを深めたり仲間と協力したりしながら課題に取り組む時間も多く、周りと共に成長していく環境が整っています。

「自分の可能性を広げたい」「新しい仲間と切磋琢磨したい」そんな思いを持っている人にぴったりな学校だと思います。私たちは皆さんとこの学校で出会える日を心から楽しみにしています。

中学校3年 講早市立西諫早小学校出身

私は諫早高校附属中学校でとても充実した3年間を送ることができました。高い志を持ったみんなと共に切磋琢磨しながら、何事も全力で取り組むことができる学校です。最初は不安や緊張もありましたが、合唱コンクールやクラスマッチなど様々な学校行事を経験していくうちに、どんどん楽しくなっていました。尊敬できる友達や親身になって寄り添ってくれる先生方にも出会えて、この中学校に来てよかった!という気持ちでいっぱいです。そして、諫早高校附属中学校の校是は「文武両道」。勉強はもちろん、部活動や自分がやりたいことを思いっきりやれる環境が整っています。中高一貫校ならではの、高校生との交流や、高校の勉強の先取りもできます。高校入学後も、附属中の頃からの親しい友達や知っている先生方が多いので、安心して学校生活を送ることができます。

個性豊かな仲間と共に中学校生活を全力で楽しみ、充実した3年間を送りましょう!

高校1年 講早市立飯盛東小学校出身



有明の
光は清明に
多良岳の
高き心を仰ぎみる
青葉の街に母校あり
藤むらさきの夢匂う
若き生命花と咲く
真理の春はここにあり
学びの道はここにあり
母校その名に榮えあれ

作詞 風木雲太郎
作曲 信時潔

校歌